

2024年度 活動報告書

多文化共生

辰野町地域おこし協力隊
多文化共生隊員
則信秀夏

地球人ネットワーク in たつの主催 日本語教室「にじ」

町民有志で運営する「地球人ネットワーク in たつの」主催の日本語教室が2024年春～冬にかけて24回開催されました。私は、日本語教師として初級クラスの授業を担当しました。

生活に必要な日本語を学ぶ



授業内容は、お便りやチラシの見方、病院や職場で役立つ日本語など。春の授業では自分の趣味や家族、経験をまとめて発表しました。冬には春から引き続き参加している学習者さんの母国語と一緒に学びました。

双方が活躍する文化体験



浴衣体験、チャリティーBBQでは、学習者さんとボランティアさん双方が自らの経験を発揮し、大活躍でした。ブラジルの「シュハスコ」パラグアイの「チパ」、ベトナムの「ブンチャ」など各国グルメが並びました。

行政と連携した授業



役場の担当課の方にお越し頂き、税金、防災、火事、ごみの分別についての授業を開催しました。通訳さんも参加していたことで、学習者さんが普段疑問に思っていたことをその場で解決する場面がありました。

外国ルーツの子ども向け学習支援教室 カラフル教室

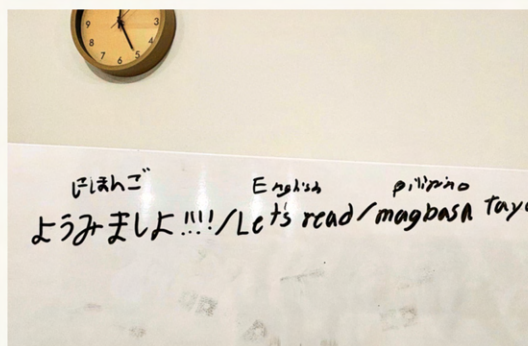
毎週火曜日と金曜日の放課後、外国にルーツがある子どもたちへの日本語指導、教科指導をしています。現在、小学生2人、中学生4人の計6人がいます。

宿題がより身につくように



教育に関わる者としてまだまだ未熟ですが、漢字や言葉の意味がわかっているか確認すること、イラストが多めの教材を使う事など小さなステップを踏むことが大切だと学びました。

得意をほめる！



言葉がわからないことは、学校生活や勉強をすることにおいて大きなハンデのように思えますが、得意なこと、多言語を話せること、柔軟な思考で力を発揮している彼らにとっても勇気づけられています。

どろん田バレーに参加！



川島地区で行われたどろん田バレーにカラフルチームで参加しました。あまり話したことがなかった親御さんたちと話すチャンスができたり、教室外でワクワクを爆発させて楽しんでいる様子を見て、元気が出ました！

他地域の多文化共生活動を見学

他地域で行われている多文化共生の取り組みを参考にしたく、箕輪町図書館、新宿区立大久保図書館、いくのパーク（大阪）へ視察に行きました。

新宿区立大久保図書館



大久保図書館があるエリアでは人口の31.7%が外国籍住民と高い割合を占めています。「自分が話す言語の本が一冊でもあれば嬉しいと思う」そんな想いを持って23言語の本が所蔵されています。職員さんが外国の方と接した小さなきっかけを大切にしているのが印象的でした。

データ参考：<http://fukushi-portal.tokyo/archives/670/>

多文化複合施設 いくのパーク（大阪）



大阪市生野区は区民の22.5%が外国籍住民と高い割合を占めています。「支援する側」と「支援される側」が固定化されずに、それぞれができる範囲でぐるぐる回っていく関係を大切に、学習支援から子ども食堂、フェス、農園と幅広い活動を展開していました。

データ参考：特定非営利活動法人 多文化ふらっと
年次活動報告 2023年4月1日～2024年3月31日

長野県 箕輪町図書館



多文化共生コーナー

箕輪町には、辰野町の約2倍近くの外国籍住民の方がいます。箕輪町図書館では、日本語の教科書や外国ルーツの方の自伝、多読用教材などが充実した多文化共生コーナーがありました。ぜひ辰野図書館でも、多言語絵本、多文化本の展示やお話会が開催できればと思います企画中です。

データ参考：市町村別外国人住民及び総人口に占める割合
令和5年(2023年)12月末現在

他分野に渡る活動、講座受講

広告物の作成や、通訳業務、他分野で活動する協力隊と連携した活動を行いました。また、活動の幅を広げるため、講座を積極的に受講しました。

トビチ美術館 通訳翻訳

台湾埔里鎮訪問団 通訳

SHUSHUイラスト作成

コミュニティ通訳 英語
(病院、役場、幼稚園)

地球人ネットワーク in
たつの チラシ作成

NPO多言語多読講座受講

ローカル開業カレッジ受講

Facebook「Tatsuno
Foreign Resident
Support Center」更新

災害時外国人支援
サポーター講座 受講

MIKKACA YOKKACA
モーニング@16factory

